

目次

- 第1条 目的
- 第2条 本サービスが提供する機能等
- 第3条 規約の遵守
- 第4条 利用資格
- 第5条 利用の際の注意及び会員の責任
- 第6条 会員情報の管理
- 第7条 禁止行為
- 第8条 知的財産権
- 第9条 リンクについて
- 第10条 サービスの中断、変更及び終了
- 第11条 規約の変更
- 第12条 免責事項
- 第13条 法的手続き

第1条 目的

京都大学土木会ウェブサイト利用規約（以下「本規約」といいます）は、京都大学土木会規約第6条に定める会員資格を有する者（以下「会員」といいます）を対象に、同規約第4条に定める目的に資する会員活動の支援を目的として、ウェブ上で行う会員検索機能及び情報提供機能等のサービス（以下「本サービス」といいます）の円滑な運営を図るために必要な事項を定めるものです。

京都大学土木会（以下「京土会」といいます）は、本サービスを提供するにあたり、個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）に則り、本サービスに登録される会員の個人情報を保護し、別途定める京都大学土木会プライバシーポリシーを遵守します。

第2条 本サービスが提供する機能等

本サービスは、次の各号に掲げる機能を提供します。

- (1) 京土会イベント・各種情報の閲覧機能
- (2) 在学生との交流機能
- (3) 会員が京土会に提供した自身に関する情報（以下「会員情報」といいます）の変更機能（会員情報の項目（但し、氏名及び卒年の情報を除きます）ごとに京土会の他の会員に開示するか否かを登録、変更する機能を含みます）

(4) 会員検索・閲覧機能

第3条 規約の遵守

(1) 本サービスは、本規約すべての記載内容を遵守することに同意した会員に限り利用できるものとします。

(2) 京土会が会員に対して発する通知等は、本規約の一部を構成するものとします。

第4条 利用資格

(1) 本サービスを会員として利用するためには、ユーザーID及びパスワードが必要です。京土会では、すべての会員に会員固有のID及びパスワードを付与します。

(2) 前号の定めにかかわらず、京土会は、会員以外に機能を提供することにより京土会の活動に資するものと判断した第2条1号及び2号に掲げる機能の一部について、会員以外に提供することができるものとします。

(3) 第1号の定めにかかわらず、京土会は、会員のうち、当該年度の納入期限までに年会費を納入しなかった者に対し、第2条各号に掲げる機能の一部又は全部を提供しないことがあります。

(4) 第1号の定めにかかわらず、自身の会員情報の項目のすべて（但し、氏名及び卒年の情報を除きます）を他の会員に開示しない旨の設定を行っている会員に対しては、第2条第4号の機能を提供しないことがあります。

第5条 利用の際の注意及び会員の責任

(1) 京土会は、会員情報又は会員の同意のもと同窓会組織等の第三者から提供を受けた情報の内容に基づいて、会員に対して第2条各号に掲げる機能の提供及び情報等の発信を行います。これらの情報に誤りがあったことに起因して会員に生じた損害について、京土会は一切の責任を負いません。

(2) 京土会は、原則として会員同士の連絡や活動に関与しません。会員同士のトラブルについては当事者同士で解決するものとし、京土会は一切の責任を負わないものとします。

(3) 会員は、ユーザーID及びパスワードの保管及び取扱いについて、自ら適切な措置を講じるものとし、第三者に使用させ、譲渡し、若しくは貸与し、又は担保に供する等の行為をしてはならないものとします。会員は、パスワードの紛失、盗用、第三者による使用の事実、またはそのおそれがある事実を発見した場合は、ただちにその旨を京土会に通知するものとします。

(4) 京土会は、ユーザーID又はパスワードが第三者によって悪用された場合に生じる不利益又は損害について、一切責任を負いません。

(5) 会員は、他の会員の会員情報を閲覧するときは自身の責任において信頼性を判断するものとします。また、会員は、本サービスを利用する上での自らの行為について責任を負います。不正確な情報の登録等が法令違反又は権利侵害にあたる場合には、損害賠償等の民事責任のほか、刑事責任を問われる可能性があります。

第6条 会員情報の管理

(1) 会員は、自ら正確な情報を登録、確認又は更新することに努めるものとし、自身の会員情報に変更があった場合、自ら速やかに当該事項の変更を第2条第3号の機能により行うものとします。

(2) 会員が第2条第4号の機能に関して自身の会員情報を他の会員に開示することに同意した場合、会員情報は、他の会員に開示されます。ただし、会員は、自身の会員情報の項目ごと（但し、氏名及び卒年の情報を除きます）に開示するか否かを設定することができ、また、同学年である会員のみに対して開示するよう設定することもできます。開示の可否項目ごとの設定を行わなかったときはその項目は他の会員に開示されません。

(3) 以下のいずれかにあてはまる場合には、京土会は会員情報、利用履歴、メールなどの情報を第三者に提供することがあります。

- ・裁判所、警察その他の司法若しくは行政機関又はこれらに準ずる者から適法に照会があった場合
- ・京土会が会員に提供するサービスの維持に問題が生じる場合
- ・会員が法令又は京土会が定める規約に違反し、又は会員の利用上の行為について社会通念上問題があると判断された場合
- ・京土会、他の会員その他の第三者の権利又は利益を保護するため必要な場合
- ・その他法律等に基づき開示又は提供を行う場合
- ・京土会の同期会を開催するに当たり、期の代表者に同期の会員情報を提供する場合

第7条 禁止行為

(1) 会員は、本サービスの利用にあたって、以下の行為を行ってはなりません。

- ・法令に違反する行為及びそれを勧誘又は助長する行為
- ・公序良俗及び一般常識に反する行為
- ・他の会員、第三者又は京土会に不利益を与える行為
- ・サーバーに負担をかける行為及び他の会員のアクセス又は操作を妨害する行為
- ・本サービスの運営又はネットワーク・システムを妨害する行為
- ・他人の名誉、信用、プライバシー権、パブリシティ権、著作権その他権利を侵害する行為

- ・民族、人種、性別、年齢等による差別につながる表現を掲載する行為
- ・自身以外の人物を名乗る行為、代表権若しくは代理権がないにもかかわらず会社等の組織を名乗る行為又は他の人物若しくは組織と提携若しくは協力関係にあると偽る行為（過失に基づく場合も含まれます）
- ・他人の電子メールアドレスを登録する等、虚偽の申告、届出を行なう行為。
- ・他の会員の個人情報を収集・蓄積する行為
- ・自身以外の会員の個人情報を、他の会員や会員以外の第三者に漏洩する行為
- ・本サービス内のサービスに関わる記載について、無断で複製、アップロード、掲示、伝送、配布等をする行為
- ・同じアカウントを複数人で利用する行為及び会員以外の者に利用を許可する行為
- ・スパムメール、チェーンメール等を送信（発信）する行為
- ・宗教活動、またはそれらにつながる行為
- ・許可なく京土会の名称を使用する行為
- ・その他京土会が不適切と判断した行為

(2) 会員の行為が前号に定めるいずれかに該当すると京土会が判断した場合には、会員に事前に通知することなく、会員情報の変更、削除又はユーザーIDの取り消し又は当該行為の全部または一部を停止させ当該違反行為を排除するあらゆる措置を講じることができるものとします。

(3) 規約違反への処置に関する質問・苦情は一切受け付けません。

第8条 知的財産権

第2条各号に掲げる機能により提供するすべてのコンテンツ、テキスト、イメージ、データ、ソフトウェア、情報および他の資料(以下「コンテンツ等」といいます)に関する知的財産権(商標権、著作権等のすべての権利を指します。以下「知的財産権」といいます)は、京土会あるいは京土会にコンテンツ等を提供している提供元に帰属し、関連する知的財産権に関する法律等により保護されています。

第9条 リンクについて

会員は、第7条各号に掲げる行為のほか、京土会が第2条各号に掲げる機能により提供するすべてのコンテンツ等にアクセス可能なリンクを設置する行為を、以下のいずれかに該当する場合に行うことができません。

- (1) 公序良俗に反するサイト又は法令に違反するもしくは法令に違反するおそれのあるサイトにリンクを設置する行為
- (2) 京土会の役員、会員又は京土会の活動を非難し又は批判的な内容が掲載されたサイトにリンクを設置する行為

(3) 一般人をして、京土会と提携ないし協力関係にあるものと誤認させ、又は京土会がリンク元のサイト又はリンク元のサイト運営者を認識もしくは指示しているものと誤認し得る内容が掲載されたサイトにリンクを設置する行為

第 10 条 サービスの中断、変更及び終了

(1) 京土会は、本サービスの一部又は全部をいつでも任意の理由で中断、変更又は終了することができます。

(2) 京土会が本サービスのすべてを終了する場合、京土会は相当の周知期間をもって会員に通知します。通知の方法は、本サービスのウェブサイトへの掲示及び登録のあるメールアドレスへの電子メールの送信とします。

(3) 京土会は、本サービスの変更、中断又は終了に伴い会員に生じる損害、損失その他の費用の賠償又は補償を一切負わないものとします。

第 11 条 規約の変更

京土会は、京土会役員会で議決され、総会で同意があるときは、本規約を改訂いたします。改訂した内容は、会員に対してホームページでの公表や電子メールの送信その他京土会が適当と判断する方法によりお知らせします。

第 12 条 免責事項

(1) 京土会は、会員が本サービスの利用により第三者に対して損害を与えた場合、その一切の責任を負いません。

(2) 京土会は、会員が本サービスを通じて得る情報等について、その完全性、正確性、信頼性、有用性等いかなる保証も行ないません。

(3) 会員の京土会に対する個人情報の提供は任意ですが、京土会が会員に提供するサービスにおいて項目を入力しない場合または他の会員に自身の会員情報を開示しない設定にしている場合、本サービスその他京土会が提供するサービスを受けられない場合があります。

(4) 京土会は、会員が使用するいかなる機器、ソフトウェアについても、その動作保証を一切行いません。

(5) 本サービスの利用の際に発生した、各種通信事業者より請求される接続に関する費用は、会員が自己の責任において負担するものとし、本会は、いかなる補償も行ないません。

第 13 条 法的手続き

本規約の準拠法は日本法とします。また、本サービス又はこの規約に関連して京土会と会員の間で生じた紛争については、京都地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

(付則) (令和 8 年 6 月 13 日)

この規約は、令和 7 年 12 月 19 日より施行する。